

クマ被害に注意しましょう！

前年度に引き続き、今年度も下北管内におけるクマの目撃情報が相次いでいます。適切な飼養衛生管理のためにも、畜産農場における野生動物対策の徹底及び被害発生時の連絡をお願いします。

また、農作業をする際はクマとの不意の遭遇に十分注意し、クマ対策グッズ等を準備して自分の身を守りましょう！



クマ出没防止対策



- 野生動物を畜産農場に誘引しないために、こぼれ餌を清掃する。
- 農場境界線や畜舎周辺の草を刈り、消石灰散布を行う。
- 侵入防止柵やネットの定期的な確認及び修繕を行う。

被害発生時の連絡



- クマによる農作物や家畜への被害が確認された場合は、最寄りの市町村役場や警察署に連絡してください。
- また、家畜や家さん自体に被害があった場合は、併せて家畜保健衛生所にも連絡してください。

＜クマと遭遇した場合＞

落ち着いて安全な距離を保つことが大切ですが、近距離で遭遇してしまった場合、「クマ撃退スプレー」が有効です。

裏面では、クマ撃退スプレーを選ぶ際に抑えるべきポイントをまとめています。購入する際はぜひ参考にしてください！👉👉

クマ撃退スプレーの現状……

◆クマ撃退スプレーには様々な種類がありますが、**十分な効果が得られない製品**が流通している場合があるため、**購入する際には注意が必要**です。

◆本年8月、環境省が「**クマ撃退スプレーの性能に係る推奨条件**」を策定しました。購入を考えているクマ撃退スプレーの効果が十分か確認しましょう！

クマ撃退スプレーを選ぶときのポイント

1. カプサイシン濃度(CRC濃度)のパーセント(%)表示

- ・CRC濃度**1.0～2.0%**程度が目安

2. 噴射距離・噴射時間

＜噴射距離＞ **7.5 m**以上

＜噴射時間＞ **6秒程度**の噴射を連続できる

カプサイシンは**唐辛子の辛味成分**！
人間にかからないように注意！

3. 噴射パターン

- ・霧状（ミスト状）で**円錐状**に広がる
- ・**空気中に溜まりやすい**

4. スプレーの構造・安全装置

＜スプレーの構造＞

- ・手探りでも**安全装置**を外して噴射方向を判別できる

＜安全装置＞

- ・振動や接触で**容易には外れない**よう固定され、**使用する際はスムーズに解除**できる

＜携行方法＞

- ・腰や胸に装着できる**携行用ケース**を用意する

5. 使用期限の表示

6. 製品表示

- ・上記の性能、注意事項及び使用方法がパッケージに明記されている



★むつ家畜保健衛生所

電話：0175-22-1254 FAX：0175-22-1259

夜間及び休日の連絡先：090-5841-6810